

2021年4月23日

企業の皆様へ

公益社団法人関西経済連合会会長 松本正義  
大阪商工会議所会頭 尾崎裕  
一般社団法人関西経済同友会代表幹事 深野弘行  
代表幹事 古市健

新型コロナウイルスの緊急事態宣言を受けた  
企業における取組の強化・徹底の呼びかけ

新型コロナウイルスの感染者が大幅に増加を続けており、関西3府県を含む地域に緊急事態宣言が発令されました。

残念ながらこれまでに打ち出された対策は、変異型ウイルスの影響もあり、感染拡大を抑え込むために十分な効果を発揮していません。

各企業におかれましては、これまでも政府・自治体からの要請に応じて様々な取り組みを進めていただいているところと存じますが、以下のポイントを中心に、感染拡大防止のためにさらにできる余地がないかを検討いただき、今一段の取り組みの強化・徹底をしていただくよう呼びかけさせていただきます。

変異株の増加など、感染拡大がこれまでとは違う段階にあると考えなければなりません。思いきった対策を集中的に実施しなくては、現下の状況を乗り越えることができず、経済活動・雇用にも長期にわたって深刻な影響がでかねないという危機感をもとに、ご協力のほど、なにとぞよろしくお願いいたします。

1. テレワークなど出勤者数の削減対策の強化・徹底

これまで出勤者数の7割削減を目指すことを含め、在宅テレワークの活用、時差通勤、フレックスタイムなどを通じた出勤社員の削減、通勤時の感染リスクの低減に取り組んでいただいているところですが、街の人の流れの顕著な減少がみられるにはいたっていないのが現状です。可能な職場・職種においては、さらに一段の削減を目指し、取り組みの強化・徹底をお願いします。

2. 職場における感染防止策の再徹底

事務・作業を行うスペースにとどまらず、ロッカールーム、洗面所、食堂、休憩所、喫煙コーナーなどを含め、職場での感染防止策が十分に講じられているか確認し、対策の励行をお願いします。

3. 感染防止に関する社員への注意喚起

ゴールデンウィークを控える中、日常生活においても社員の皆様が感染せず、感染を広げないための心得について、改めて社内での注意喚起をしていただきますよう、お願いします。

以上